

# 平成 28 年度 第 6 回静岡県立静岡がんセンター 探索研究倫理審査委員会議事要旨

日時 平成 28 年 9 月 12 日 (月) 17 時 00 分～18 時 05 分

場所：総務課内特別応接室（3F）

出席者：

委員：楠原 正俊、秋山 靖人、鋤持 広知、石川 睦弓、水主 いつみ、松田 純、森下 直貴、  
小野寺 恭敬、鬼頭 明子、武藤 陽子

事務局：小林 勝己、大石 祐介、桧山 正顕

議事

## （1） 研究実施の審議

【新規案件】

### ①骨原発の epithelioid sarcoma の 1 例、病理組織像と INI1 遺伝子の解析

管理番号：T28-26-28-1

申請者：伊藤 以知郎 静岡がんセンター病理診断科臨床病理部長

適用：人を対象とする医学系研究に関する倫理指針

結果：修正の上承認

指示：

- ・ 臨床研究申請書の「INI1」を「SMARCB1/INI1」と記載すること。
- ・ 臨床研究申請書の「研究組織の分類」欄を適切に修正すること。
- ・ 臨床研究申請書の共同研究機関」欄に記載のある先生の、本研究での具体的な役割について「研究の意義・目的の概略」欄に明記すること。
- ・ 臨床研究申請書の「検体およびデータの保存・廃棄について：検体およびデータを廃棄する際の方法」欄に検体及びデータ等の二次利用をするのか否かについての記載がないため、追記すること。
- ・ 臨床研究申請書の「代諾者からインフォームド・コンセントを受ける場合」欄を「該当する」に修正し、必要な事項を追記すること。
- ・ 患者さんのご遺族の方に、本研究において患者さんの検体を使用させて頂くことについて、整形外科の医師とも相談し、極力同意を取得するよう検討すること。その上で同意取得が不可能と判断した場合、院内掲示文書で代替するようにすること。
- ・ 院内掲示文書を使用する場合は、個人が特定できないような記載内容とすること。
- ・ その他、院内掲示文書の記載整備。

### ②高分化型・脱分化型脂肪肉腫と骨軟骨形成性腫瘍に関する研究

管理番号：T28-27-28-1

申請者：伊藤 以知郎 静岡がんセンター病理診断科臨床病理部長

適用：人を対象とする医学系研究に関する倫理指針

結果：修正の上承認

指示：

- 臨床研究申請書の「研究組織の分類」欄を適切に修正すること。
- 臨床研究申請書の「研究者氏名」欄に整形外科の医師を追加すること。
- 研究計画書の「研究組織：共同研究者」の項に当院を追加して頂くよう、次回改訂時に研究事務局へ依頼すること。
- 研究計画書中に、研究終了後の保存期間 5 年間を経過した後の、検体の取り扱いについて明記するよう研究事務局へ依頼すること。
- 共同研究審査委員会への申請を行うこと。
- その他、臨床研究申請書中の不要な記載の削除、院内掲示文書の誤記修正。

以上